社会福祉法人　芳公会

ひまわり保育園

ひまわり保育園は、乳児保育(0･1･2才児)の保育園です。
「心身ともにすこやかな子ども」「人としての基礎を身につけ、何事も自分でしようと努力する子ども」「やさしくてひとのいたみのわかる子ども」を保育目標としています。
そして「これであそびたい」「お外へ行きたい」など、子どもの「したい」を大切にかかわっています。

「保育園ってたのしい!!」

▲いろいろなことに興味いっぱいの子ども達

▲ホールでの園庭開放の様子

食育
10月末には、お芋の収穫を楽しんでいます。
「ぼくが、ほったお芋、おいしい」と、自分が掘ったお芋の味は格別！！

歯磨き
食べた後は、歯磨きうがいをし、小さい時からの衛生習慣を大切に取り組んでいます。

アルバム
１年間の園での様子を撮ったものをアルバムにしてお渡ししています。

園庭開放
月齢の低いお子さんは、ホールにて身長、体重をはかったり、お友達やお母さん達と一緒にあそんでいます。

ホームページを開設しています ☆

社会福祉法人 芳公会 **三育ほっとハウス**
～こころもからだも　すこやかに～

三育ほっとハウスは、小規模保育事業 Ｂ型の保育園です。
職員全員が一人ひとりの子どもに寄り添い、見守り、心の育ちを大切にしています。

☆ 異年齢保育　　異年齢保育の中で、年下児を可愛いがる姿が見られています♪
☆ 菜園活動　　春には玉葱・夏にはトマト・秋にはさつま芋の収穫をして食育に繋げています♪
☆ ふれあい遊び　　ふれあい遊びを多く取り入れて大人との信頼関係を育んでいます♪
☆ 三育ほっとハウスの思い出　　１年間の園での様子をアルバムにしてお渡ししています。

今年のさつま芋は、予想以上に大きくて子ども達も大喜びで収穫を楽しんでいました♪

ふれあい遊びの楽しい時間です♪

いのちゆたかに　土佐山田幼稚園

本園の子ども達は、【いのちゆたかに】の教育方針のもと、豊かな人生の原点である幼児期を命豊かに生きるため、さまざまな体験を通して日々充実した園生活を送っています。
年少・年中・年長児クラス、各１クラスずつの小規模園です。全クラス一緒に遊ぶ事が出来る事から異なる年齢での関わりも多く、お互いに色々な刺激を受けながら子ども達は成長しています。
園庭では野菜を育てたり、ダイナミックな泥んこ遊びや色水遊び、虫捕り、じゅず玉つなぎなど身近な自然に触れたりして、季節の変化を感じながら遊んでいます。
これらの遊びは、子ども達の好奇心や思考力にもつながっています。
来年度は認定こども園に変わりますが、子ども達の「やってみたい！」「やってみよう！」という思いを大切にしながら、これからも色々な事に挑戦しながら達成感を味わえるように取り組んでいきたいと思います。
この夏には園舎の耐震工事を行い、園内に絵本コーナーを設けることができました。
子ども達は、この絵本コーナーが大好きで、このスペースを利用して絵本を楽しんでいます。

めざせ 生活リズム名人!!第二土佐山田幼稚園

毎朝きちんと目覚め、朝ごはんをしっかり食べ、昼間は元気に活動し、夜は脳と体を休ませるために十分な睡眠をとること、これは体や心の成長発達のために欠かせない習慣です。
第二土佐山田幼稚園では、食事・睡眠・運動などの基本的生活習慣の重要性について理解を深め、子どもの健やかな育ちにつなげるための取り組みをお家の方と一緒に行っています。
年間３回、県が作成している『すくすくリズムカレンダー』や『生活リズムチェックカード』を使って全園児でチャレンジ!!取り組みによって、多くの子どもが朝は７時までに起きて朝食を食べ、しっかり体を動かし、夜は９時半までに眠りについていることが分かりました。お家の方からも『外で元気いっぱい遊べたね』『自分で起きることが出来るようになりました』『この調子で続けよう』など、子どものがんばりを認める言葉や励ましのひとことなど、温かいコメントがたくさんあります。

幼稚園ではこんな取り組みもしているよ!!
給食時、一口目を３０回噛む『**モグモグタイム**』を行っています。
お当番さんや先生が『イチ ニ サン』と数える掛け声に合わせてモグモグモグ～
噛むことには
＊言葉の発音がはっきりする　＊味覚が発達する　＊食べ過ぎを防ぐ　＊添加物の解毒につながる　＊細菌の侵入を防ぐ　＊脳が活性化し学力の向上につながる‥などなど
メリットがたくさん!!